

農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成18年5月31日公表

平成17年産地水産物流通調査結果の概要

- 上場水揚量は5%増加 -

【調査結果の概要】

- 平成17年（1月～12月）の九州における32漁港の上場水揚量（貝類・海藻類を除く。）は49万5,546 tで、前年に比べ2万5,452 t（5%）増加しました。
- 卸売価格は201円（1 kg当たり）で、前年に比べ21円（9%）低下しました。

表1 九州における上場水揚量及び卸売価格

年次	水揚量	卸売価格
平.17	495 546	201
16	470 094	222
対前年差	25 452	21
対前年比	105	91

単位 { 水揚量：t
価格：1 kg当たり円
対比：%

図1 主要品目水揚量の構成割合

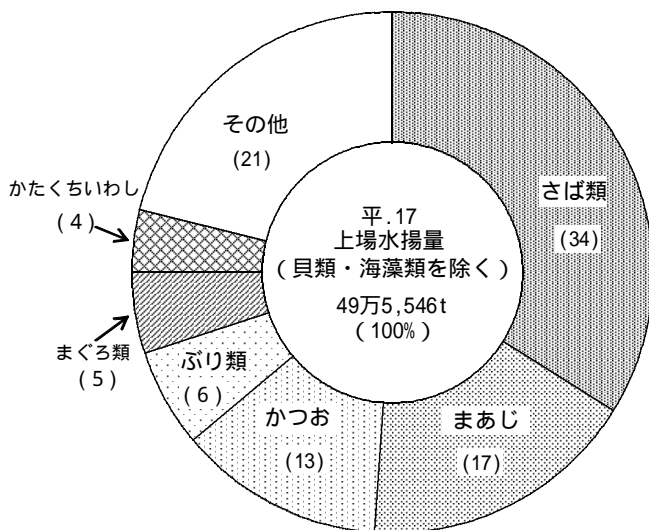


表2 漁港別上場水揚量（上位10漁港）

漁港	平.17	16	対前年比
1 松浦（長崎）	93 524	96 244	97
2 枕崎（鹿児島）	83 394	68 600	122
3 長崎（長崎）	69 096	60 208	115
4 佐世保（長崎）	38 781	37 183	104
5 唐津（佐賀）	35 001	37 113	94
6 山川（鹿児島）	30 696	24 902	123
7 福岡（福岡）	29 737	38 027	78
8 北浦（宮崎）	22 628	20 496	110
9 鶴見（大分）	16 495	8 334	198
10 牛深（熊本）	16 254	17 566	93

単位 { 水揚量：t
対比：%

この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。
http://www.kyusyu.maff.go.jp/toukei/ht_all.html

この統計調査における調査の目的、調査の対象等は、【調査の仕様】P5に記載しています。

【解 説】

1 上場水揚量及び卸売価格

(1) 上場水揚量（貝類・海藻類を除く魚類・水産動物類の計）

上場水揚量は49万5,546 tで、前年に比べ2万5,452 t（5%）増加しました。

(2) 品目別水揚量

主な品目別の水揚量は、前年に比べ、さば類は16万7,224tで5万938 t（44%）、かつおは6万6,239 tで4,468 t（7%）、まぐろ類は2万5,270 tで4,545 t（22%）、かたくちいわしは2万1,424 tで3,860 t（22%）、それぞれ増加しました。

一方、前年に比べ、まあじは8万2,095 tで1万8,334 t（18%）、ぶり類は2万9,481 tで2,294 t（7%）、それぞれ減少しました。

表3 主要品目別水揚量

品 目 名	水 揚 量	対前年差	対前年比
			単位 { 水揚量：t 対 比：%
さ ば 類	167 224	50 938	144
ま あ じ	82 095	18 334	82
か つ お	66 239	4 468	107
ぶ り 類	29 481	2 294	93
ま ぐ ろ 類	25 270	4 545	122
かたくちいわし	21 424	3 860	122
そ の 他	103 814	17 732	85

(3) 卸売価格

卸売価格は、水揚量が増加したことから1 kg当たり201円となり、前年に比べ21円（9%）低下しました。

主な品目別にみると、まあじは水揚量が減少したことから187円となり、前年に比べ13円（7%）上昇しました。

一方、さば類は水揚量が増加したことから78円となり、前年に比べ32円（29%）低下しました。

表4 魚種別・漁港別上場水揚量（上位10漁港）

さば類	水揚量	価 格	まあじ	水揚量	価 格
					単位 { 水揚量：t 価 格：1kg当たり円
松 浦（長崎）	51 728	92	松 浦（長崎）	27 454	175
枕 崎（鹿児島）	30 110	44	長 崎（長崎）	14 325	184
長 崎（長崎）	26 042	71	唐 津（佐賀）	13 782	170
唐 津（佐賀）	16 029	74	佐 世 保（長崎）	7 410	183
福 岡（福岡）	9 777	134	福 岡（福岡）	6 666	262
佐 世 保（長崎）	8 980	131	北 浦（宮崎）	3 170	61
鶴 見（大分）	8 694	32	鶴 見（大分）	2 852	125
北 浦（宮崎）	8 551	44	枕 崎（鹿児島）	1 926	146
阿 久 根（鹿児島）	3 647	44	阿 久 根（鹿児島）	1 662	262
牛 深（熊本）	2 387	41	内 之 浦（鹿児島）	814	153

かつお		水揚量	価 格
枕 崎 (鹿児島)		35 006	114
山 川 (鹿児島)		26 159	104
長 崎 (長崎)		2 469	158
鹿 児 島 (鹿児島)		2 229	331
佐 世 保 (長崎)		88	164
唐 津 (佐賀)		79	164
油 津 (宮崎)		60	257
福 岡 (福岡)		47	282
松 浦 (長崎)		43	237
阿 久 根 (鹿児島)		18	267

ぶり類		水揚量	価 格
東 町 (鹿児島)		14 748	625
長 崎 (長崎)		4 330	497
北 浦 (宮崎)		2 731	720
鹿 児 島 (鹿児島)		1 835	615
福 岡 (福岡)		1 740	505
佐 世 保 (長崎)		996	719
松 浦 (長崎)		637	415
別 府 (大分)		367	699
鶴 見 (大分)		327	410
唐 津 (佐賀)		308	684

まぐろ類		水揚量	価 格
枕 崎 (鹿児島)		6 999	159
福 岡 (福岡)		6 214	523
山 川 (鹿児島)		4 275	139
鹿 児 島 (鹿児島)		2 579	503
油 津 (宮崎)		2 357	713
松 浦 (長崎)		1 178	405
長 崎 (長崎)		1 000	391
佐 世 保 (長崎)		183	369
勝 本 (長崎)		172	2 255
唐 津 (佐賀)		131	317

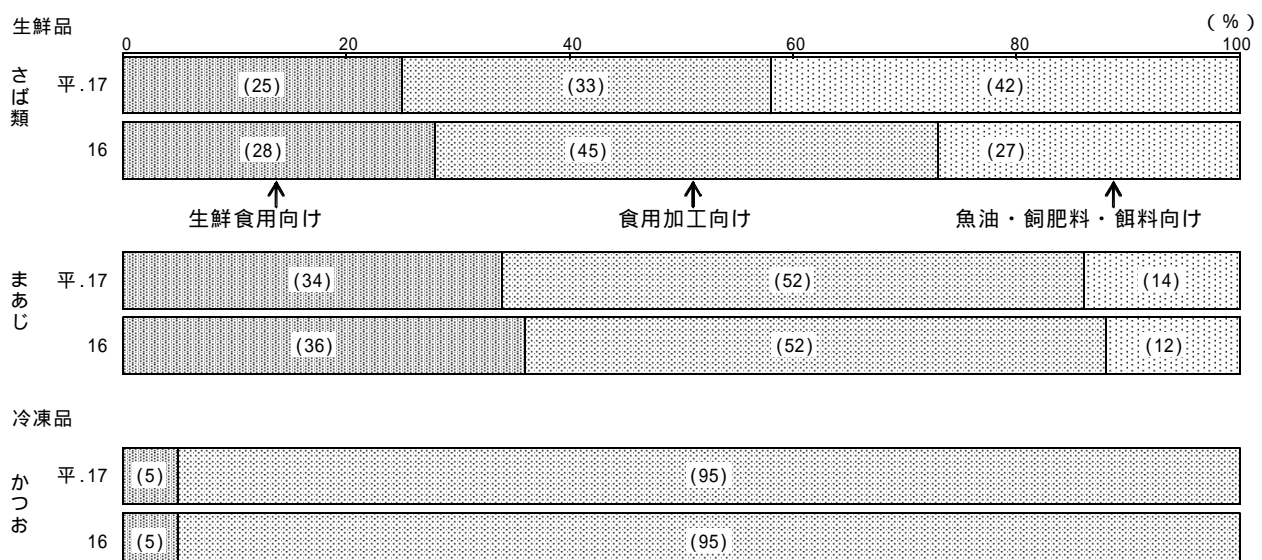
かたくちいわし		水揚量	価 格
佐 世 保 (長崎)		7 609	24
牛 深 (熊本)		4 250	41
松 浦 (長崎)		2 668	21
長 崎 (長崎)		2 196	24
鶴 見 (大分)		1 926	35
阿 久 根 (鹿児島)		1 705	44
北 浦 (宮崎)		871	30
唐 津 (佐賀)		81	58
田 平 (長崎)		46	28
内 之 浦 (鹿児島)		34	37

2 品目の用途別出荷割合

主要 6 漁港の主な品目の用途別出荷割合をみると、以下のとおりです。

- (1) さば類は、生鮮食用向けが25%、食用加工向けが33%、魚油・飼肥料・餌料向けが42%となりました。これを前年と比べると、魚油・飼肥料・餌料向けが15ポイント上昇し、生鮮食用向けが3ポイント、食用加工向けが12ポイントそれぞれ低下しました。
- (2) まあじは、生鮮食用向けが34%、食用加工向けが52%、魚油・飼肥料・餌料向けが14%となりました。これを前年と比べると、魚油・飼肥料・餌料向けが2ポイント上昇し、生鮮食用向けは、2ポイント低下しました。
- (3) かつおは、生鮮食用向けが5%、食用加工向けが95%で、それぞれ前年並みとなりました。

図 2 主要 6 漁港における主要品目の用途別出荷割合



【統計表】

1 主要品目別水揚量・卸売価格

単位 { 水揚量 : t
 価格 : 1kg当たり円
 対前年比 : %

区 分	総 数		まぐろ類		かつお		そうだかつお		まいわし	
	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格
32漁港計平 . 17	495 546	201	25 270	370	66 239	120	7 861	46	815	158
16	470 094	222	20 725	361	61 770	128	10 444	55	736	177
対 前 年 比	105	91	122	102	107	94	75	84	111	89
うち福 岡	29 737	311	6 214	523	47	282	-	-	16	160
唐 津	35 001	157	131	317	79	164	469	31	70	116
松 浦	93 524	134	1 178	405	43	237	1 403	32	15	373
長 崎	69 096	230	1 000	391	2 469	158	-	-	2	278
阿 久 根	10 680	164	1	446	18	267	707	46	10	363
枕 崎	83 394	92	6 999	159	35 006	114	422	71	2	59

区 分	うるめいわし		かたくちいわし		まあじ		むろあじ		さば類	
	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格
32漁港計平 . 17	8 328	108	21 424	30	82 095	187	13 621	116	167 224	78
16	11 391	108	17 564	34	100 429	174	19 990	97	116 285	110
対 前 年 比	73	100	122	88	82	107	68	120	144	71
うち福 岡	336	107	1	43	6 666	262	458	141	9 777	134
唐 津	220	71	81	58	13 782	170	1 139	122	16 029	74
松 浦	486	120	2 668	21	27 454	175	2 109	139	51 728	92
長 崎	281	115	2 196	24	14 325	184	1 970	132	26 042	71
阿 久 根	508	216	1 705	44	1 662	262	362	154	3 647	44
枕 崎	176	162	6	23	1 926	146	5 201	86	30 110	44

区 分	ぶり類		たちうお		まだい		さわら類		するめいか	
	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格	水揚量	価 格
32漁港計平 . 17	29 481	603	3 129	383	4 837	750	3 015	290	6 508	271
16	31 775	626	3 116	395	5 147	735	2 941	319	11 365	235
対 前 年 比	93	96	100	97	94	102	103	91	57	115
うち福 岡	1 740	505	183	532	144	1 172	526	383	1 065	283
唐 津	308	684	128	106	289	748	327	279	405	174
松 浦	637	415	453	76	33	406	932	250	1 370	258
長 崎	4 330	497	1 323	452	1 409	710	752	226	797	261
阿 久 根	105	408	69	243	67	972	29	263	15	237
枕 崎	216	264	-	-	16	953	9	345	-	-

注：1）水揚量・卸売価格の総数には、主要品目以外の品目も含まれています。

2）まぐろ類及びかつおは、冷凍品を含みます。

2 主要品目の用途別出荷量

区 分	水 揚 量			生 鮮 食 用 向 け		
	平 . 17	16	対前年比	平 . 17	16	対前年比
生 鮮 品	t	t	%			
さ ば 類	137 333 (100)	98 907 (100)	139	33 727 (25)	27 940 (28)	121
ま あ じ	65 815 (100)	80 971 (100)	81	22 128 (34)	28 864 (36)	77
ぶ り 類	7 336 (100)	10 184 (100)	72	6 024 (82)	8 313 (82)	72
するめいか	3 652 (100)	6 686 (100)	55	2 114 (58)	4 281 (64)	49
冷 凍 品						
か つ お	34 645 (100)	33 854 (100)	102	1 732 (5)	1 693 (5)	102

区 分	食 用 加 工 向 け			魚 油 ・ 飼 肥 料 ・ 餌 料 向 け		
	平 . 17	16	対前年比	平 . 17	16	対前年比
生 鮮 品						
さ ば 類	45 993 (33)	43 841 (45)	105	57 613 (42)	27 126 (27)	212
ま あ じ	34 581 (52)	42 614 (52)	81	9 106 (14)	9 493 (12)	96
ぶ り 類	1 312 (18)	1 871 (18)	70	- (-)	0 (-)	-
するめいか	1 538 (42)	2 405 (36)	64	- (-)	- (-)	-
冷 凍 品						
か つ お	32 913 (95)	32 161 (95)	102	- (-)	- (-)	-

注：()の数值は、構成比(%)です。

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、全国の水産物の主要産地における水揚量・水揚価額、用途別出荷量及び仕向先別出荷量を調査し、産地における水産物の価格動向等を明らかにして、水産物の需給計画、価格安定対策、流通施設の改善等を推進するための資料とすることを目的としたものです。

2 調査の対象

(1) 水揚量・価格調査（年間調査）

漁業地区別の総水揚量が全国の海面漁業生産量のおおむね7割を占める203漁業地区（調査区）内に所在する産地卸売市場の水産物卸売業者及び漁業協同組合を対象として調査しました。

この調査区を便宜的に「漁港」として表示しています。

九州における対象漁港は32漁港で、漁港名は次のとおりです。

県 名	漁 港 名
福 岡	福岡、柄杓田、簗島、沖端
佐 賀	佐賀、唐津、高串
長 崎	長崎、西有家、佐世保、松浦、田平、福江、勝本
熊 本	津奈木、牛深、本渡市北部
大 分	中津、別府、佐賀関、鶴見
宮 崎	青島、油津、川南、北浦
鹿 児 島	串木野、鹿児島、山川、枕崎、阿久根、東町、内之浦

(2) 水産物流通形態別調査

年間調査の調査区のうち、調査品目の水揚量が全国の水揚量のおおむね6割を占める32調査区内に所在する産地卸売市場の水産物卸売業者、漁業協同組合及び仲卸業者を対象に調査したものです。

九州における対象漁港は福岡、唐津、長崎、松浦、枕崎及び阿久根の6漁港です。

3 調査期間

本調査の期間は、平成17年1月～12月の1年間です。

4 調査方法

(1) 水揚量・価格調査（年間調査）

ア 調査員が産地卸売市場の卸売業者及び漁業協同組合を代表する者に調査票を配付し、回収する自計申告の方法。

イ 調査員が産地卸売市場の卸売業者及び漁業協同組合の資料を利用する方法。

(2) 水産物流通形態別調査

職員が産地卸売市場の卸売業者、漁業協同組合及び仲卸業者に対して面接、聞き取りをする方法。

5 集計方法

各漁港の調査結果の単純積み上げとした。

6 目標（実績）精度

この調査においては、目標精度は設定していない。

7 用語の解説

(1) 上場水揚量とは、調査区内の卸売市場において、せり、入札、相対等によって取引された数量をいいます。

(2) 水揚価額とは、調査区内の卸売市場における取扱金額であり、消費税を含みます。

(3) 卸売価格とは、水揚価額を上場水揚量で除して算出した1kg当たりの平均価格をいいます。

8 その他

本統計結果の数値は概数であり、確定値は追って刊行する『平成17年水産物流通統計年報』（農林水産省統計部）に掲載する。

【統計表の見方等】

1 合計値は、ラウンドのため、内訳と一致しない場合があります。

2 表中の記号は、以下のとおりです。

「 - 」は事実のないもの、「 」は減少を表します。

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部
生産流通消費統計課 流通消費統計第3係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4758

直通電話： 096 - 353 - 7579

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部
統計企画課 企画第2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4723

直通電話： 096 - 353 - 7556